

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 バントーン・フューチャー・スクール中島校

公表日 2025年2月 1日

利用児童数 57名

回収数 28

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25	2		1	目的ごとに部屋が確保されていると思う あまり内部に入らないので… 少人数制の場合は良いと思うが、学年で 人数の違いはあるのか 空間が広く、また机も大きい作業す るのに十分なスペースがある。		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	25	1		2	3人の時もあったので適性人数なのか不 明 少なく多忙だと思う	平日3～6人グループ、土曜日(中高 生)は8人前後のグループに対し大人が 3～4人付くようにしているが、人数配 置に不安に感じたり、足りないと感じた りしている保護者の方もいる様子。支援 の様子を見る事が出来る機会(参観日) への参加を促し安心してもらえるよう にしている。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	27				1	外から事業所が見えないのも良いし、鍵 がかかっているのもいいと思う。 絵や文字、写真で表示されており分か りやすいと思う。	引き続き子供にとって分かりやすい環境 づくりを続けていく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	28						
適 切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	26	1		1	子どものクセなどを理解してくれ、適切 な声掛けをしてくれている。	引き続き個々の特性に応じた支援を続け ていく。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	28						
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されて いると思いますか。	28						
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	27				1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27				1	サービス計画に沿った活動の目的を提示 してくれている。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	27			1		以前した事のある活動も難易度をあげて 再度取り組むなど工夫してくれている。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会 がありますか。	6	4	3	15			
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	28						
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされま したか。	28					わかりやすく説明してくれている。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。	27			1		研修会を定期的に開催してくれている。 お知らせをメールやドアに掲示して知ら せるようにしているが、知らない方がい た為、全員に周知できる様に意識して いく。	
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態に ついて共通理解ができていると思いますか。	26		2			利用日の様子は聞けるが、その他は面談 の時間がほとんどで日頃からはない。 あまり私生活の話をする時間は少ない。	現状では送迎時にゆつくりと話す時間を 取る事が難しいため、面談だけではなく 気軽に電話やメール等でも相談できる事 を知らせていく。 また、座談会等に誘い気軽に話ができる 機会がある事を知らせていく。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	27		1			面談では必ずと言っていい程「お母さ ん！すごい！」と言ってくださる	

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	27			1	以前トラブルがあり母が悩んでいた時、わざわざ次の日にメッセージを下さり、とても嬉しかった。子どもだけでなく親へもいつも肯定的な声掛けをしてくれている。	引き続き、利用児のみではなく家族の悩みを相談できる良き相談相手になれるように関係性を築いていく。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	21	1	1	5	保護者同士はあるが、兄弟向けのイベントや交流はない きょうだい向けのイベントはないと思いますが、特に必要とも思っていない。 この前の茶話会は同じ学年のお母さんや先輩たちと話が出来て良かった。 保護者同士の交流会を定期的に開催してくれており、また保護者同士が和んで話せるよう工夫してくれている。	きょうだい向けのイベントは今の所検討していない。 引き続き定期的に茶話会を実施し、保護者同士の交流場となるようにしていく。 また、参加後に「また、次も参加したい」と言ってくださる方が多いため、沢山の保護者の方が参加できる様に誘っていく。	
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	28				「何かあったら何でも話してください」と言ってもらえている。		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	27				1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	27				1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	28						
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	24	1			3		
非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	24	1			3		毎年避難訓練や避難経路の確認を実施し、お便りやHPに様子を掲載しているが、「わからない」と解答されている方もいる為、引き続き周知に努めていく。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26	1			1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際状況等について説明がされていると思いますか。	23	2			3		
	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	28					職員の方の肯定的な声掛けにより本人も活動を楽しめ、自信がついてきていると思う。	
満足度	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	25	2		1	毎回の活動（お友達とのゲームやカレンダー作り）など個人活動と協力する活動がバランスよくあり、発表など苦手な事も挑戦して場数をふませてもらう事でできるようになった事が増え、学校生活にもとても助けになっています。 毎週楽しみにしています。		
	29	事業所の支援に満足していますか。	28					いつも息子を支援してくださりありがとうございます！ 私が中々送迎できませんが、お会いした時はいつも明るく接して下さって嬉しいです。 いつも笑顔で対応してくれ元気をもらっている。子どもの出来なかった事も「こうすればできた」と言ってもらえ安心している。	